

人々の交流が築いた礎石

始まりは19世紀、カナダの西海岸で難破・漂着した日本人漁師らが日本へ持ち帰ったのは、緑に覆われ人影もまばらな、しかし豊かな天然資源と機会に富む国・カナダについての話でした。

当時、日本を訪れたカナダ人の多くは宣教師たちでした。彼らは西洋の知識・教育を日本人に伝えました。大学院卒も多数いるなど、高い教育を受けている宣教師たちはまた、日本やアジアに関するニュース・情報をカナダにもたらし、ユニークな交流のパイプとしての役割を果たしたのです。

今日、両国間の人的交流は、過去におけると同様に、着実な日加関係発展のエネルギーとなっています。人的交流は、貿易、政治、その他さまざまなパートナーシップを開花させる確固たる土台です。

従来の外交関係、学術交流、貿易・投資の成功に続いて、人々の交流は今やあらゆる領域にわたって展開されています。ビジネスの世界では、すでに22年の歴史を積み重ねた日加経済人会議や、最近開催された関西カナダ西部フォーラムなどが交流を支えています。科学研究の分野では、脳の研究から宇宙開発に至るまであらゆる分野で共同プロジェクトが行われています。

都市や町の姉妹提携も盛んです。両国間には現在、約70組の姉妹提携があり、市民の相互訪問やスポーツ交流、修学旅行、そしてビジネス・ミッションが活発に行われて相互の理解を深めています。

日本政府の「語学指導等を行う外国青年招致計画(JET)」、いわゆるジェット・プログラムのもとで、900人近いカナダ人青年が毎年来日し、主として日本各地の学校で英語を教えています。彼らは同時にカナダについて草の根レベルで情報を広め、日加間の友情を育む役割を果たしながら、また自らの日本語の能力も磨いています。

他方、日本からは毎年約5000人の日本の若者がワーキング・ホリデー・プログラムでカナダに渡っています。このプログラムで日本を訪れるカナダ人は約1000人です。

カナダへの関心が高まるにつれ、日本各地で学内にカナダ研究センターやカナダ講座を設置する大学が増えています。両国の大学間の交流提携は、カナダと日本の学生たちに留学の道を開き、学習の機会を大きく広げました。

日加間の人的交流の歴史はすでに1世紀に及ぶ実績を重ね、今も一層の成熟と進展を続けています。今日、多様で活発な両国民間の身近な友情は、新千年紀に向かう時ますます強まっていくでしょう。



The first known Japanese immigrant to settle in British Columbia, Manzo "Jack" Nagano, smuggled himself aboard a ship from Yokohama in 1877. He spent most of the next 40 years in British Columbia before returning to Japan.

Manzo "Jack" Nagano, premier immigrant japonais à s'établir en Colombie-Britannique, monta clandestinement à bord d'un bateau en provenance de Yokohama en 1877. Il passa la majeure partie des quarante prochaines années en Colombie-Britannique avant de retourner au Japon.

最初にブリティッシュ・コロンビア州に移住した日本人として確認されている移民第1号は、永野・ジャック・万蔵である。1877年に横浜から船で密航した。日本に帰国するまで40年間の大半をブリティッシュ・コロンビア州で過ごしたのであった。